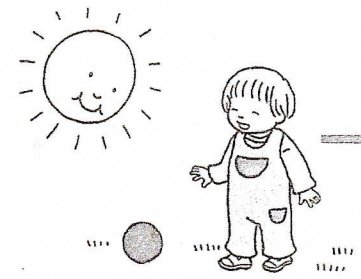
支援センターへようこそ

～絵本となかよし～

絵本の読み聞かせをしていただいた後、お母さん向けに絵本の選び方や読み聞かせのポイントなどを教えていただきました。絵本に親しむよい機会となりました。（講師：伊達市立図書館長、佐藤洋一先生・読書推進コーディネーター安藤睦美さん）

～ 外遊びってすばらしい！　元気がいちばん。笑顔がいちばん。 ～

外遊びをたっぷりしている子は・・・・

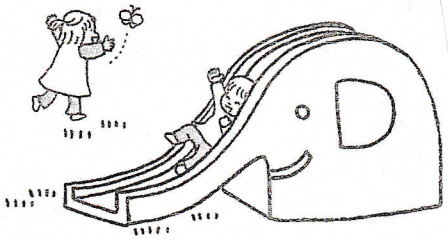


昼間日光を浴びると……、

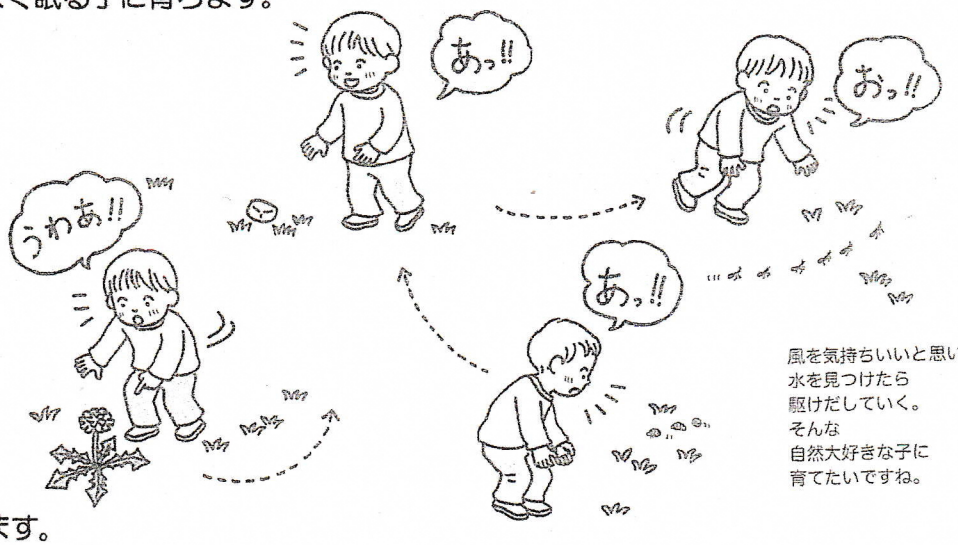
夜ぐっすり眠るためのメラトニンがよく出ます。

＊よく眠る子に育ちます。

歩いて走って登って降りて、起きている間中動き回って、子どもは立派な脳を作ろうとしています。



＊運動により脳も育ちます。



風を気持ちいいと思い、
水を見つけたら
駆けだしていく。
そんな
自然大好きな子に
育てたいですね。

＊豊かな感性が育ちます。

☆　外でたくさん遊んだ日は、体がすっきり、気持ちもすっきり、笑顔いっぱいで過ごせそうです。秋は、外遊びには最高の季節です。親子で外遊びを楽しんでみませんか。

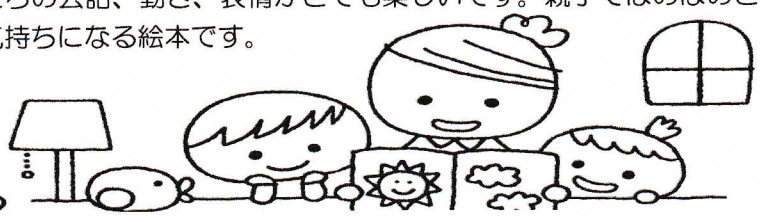
～読み聞かせ絵本の紹介～

☆「おつきさまこんばんは」　作　林明子　福音館書店

お月さまや雲とお話するように描かれています。やさしいお月さまの表情にいやされます。お月見の日にぴったりの絵本です。

☆「さつまのおいも」文　中川ひろたか　絵　村上康成　　童心社

土の中で人間のように暮らしているおいもたちのお話です。おいもたちの会話、動き、表情がとても楽しいです。親子でほのぼのとした気持ちになる絵本です。



☆みゅーる（Ｍｕｒｅ）ってどういう意味？・・・

フランス語で『桑の実』
ローマ字読みで『群れ』
みんなでなかよく、のびのびゆったり群れ遊び、みんな一緒に元気に育っていきましょう。